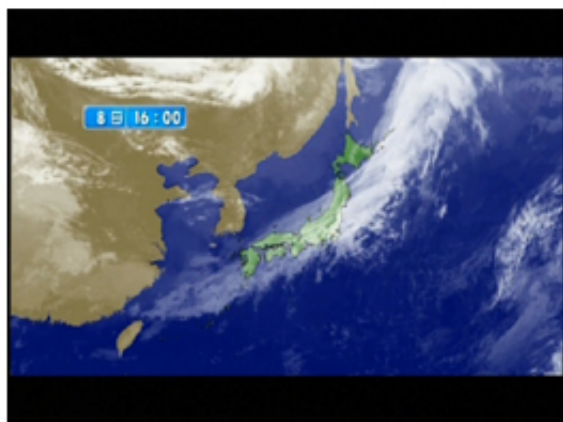
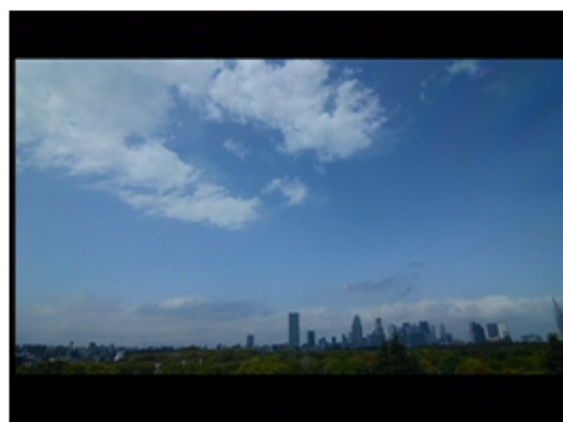


気象衛星から撮影した写真にみえる雲の様子は、 みんなが地上から見る雲が写っているのかな？



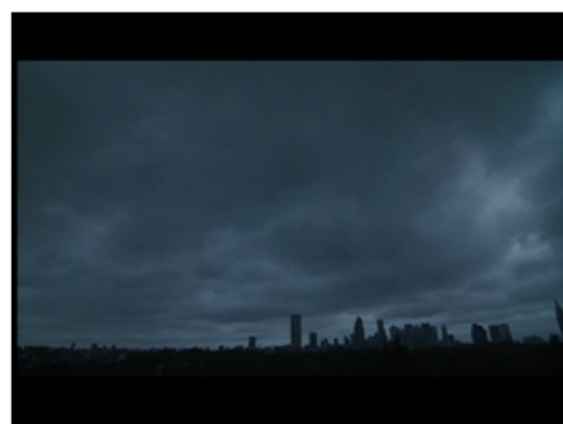
気象衛星は、地球の上空3万6000キロメートルから地球を撮影しています。

とても遠く離れた地点からの撮影のため、カメラの性能上、地上から見ることができる、せまい範囲での小さな雲はうつすことができません。



また、雲の高さは、地上から上空およそ1万メートルまで、いろいろな高さにあります。

雲の上に別の雲がかかっていると、下にある雲は、かくれて写らないこともあります。



気象衛星からの写真に写っているのは、広い範囲での大きな雲のかたまりの様子なのです。